

生活環境委員会との意見交換会 会議録

日 時：令和元年 12 月 4 日（水）13：30～15：00

場 所：町民プラザ 講義室

出席者：生活環境委員会 12 名、議会議員 11 名、

事務局 3 名（環境下水道課 1 名・議会事務局 2 名） 計 26 名

生活環境委員会（12 名）

会 長	今 泉 憲 二
副 会 長	家 中 え り
副 会 長	新 島 文 幸
第 1 区生活環境委員	川 上 英 明
第 2 区生活環境委員	江 口 潔
第 3 区生活環境委員	赤 坂 平八郎
第 4 区生活環境委員	飯 塚 三 郎
第 6 区生活環境委員	小 池 雅 夫
第 7 区生活環境委員	大 塚 明
第 9 区生活環境委員	齊 藤 純 一
第 10 区生活環境委員	間 中 輝 行
第 13 区生活環境委員	齋 藤 一 男

千代田町議会

（11 名）

議 長	高 橋 祐 二
副 議 長	川 田 延 明
議 員	細 田 芳 雄
議 員	柿 沼 英 己
議 員	小 林 正 明
議 員	襟 川 仁 志
議 員	森 雅 哉
議 員	大 谷 純 一
議 員	橋 本 和 之
議 員	酒 卷 広 明
議 員	大 澤 成 樹

千代田町役場

（1 名）

環境下水道課長 栗 原 弘 明

千代田町議会事務局

（2 名）

局 長	荒 井 稔
職 員	荒 井 美 香

1. 司 会 森議員
2. 挨 拶 高橋議長
今泉会長
3. 意見交換 座長：高橋議長

① ゴミの減量化について

今泉会長：ゴミの量の計算の基準が場所や地区によって違うという話があったが、どういう計り方をしているのか。個人でゴミ処理場に持ち込んでいるものはカウントされないという話を聞いたがどのようなになっているのか。

栗原環境下水道課長：千代田町はゴミステーションで回収されるゴミの量がワーストワンになっていた。ゴミステーションが少ない場所や自己搬入している量はカウントされていない状況。それでは不公平感が出るということで、29年度実績として出したが、県としては推奨していない状況。そのため、自己搬入も含めた町全体のゴミの量を人口で割って一人当たりのおみの量として計算していこうという方向になっている。

今泉会長：ということは、町から出るゴミの総量を人口で割って算出するということかと思う。それならば同じ基準で比較されるということになる。今まではゴミステーションに真面目に出せば出すほどゴミの量が増えてカウントされていたということだった。出されるゴミの絶対量はそんなに変わらないと思う。計算としては一人当たり1日何グラムとか重量で測ることになると思う。重量を減らさない限りゴミは減らないことになる。コンポストで処理をする方法もあるが、やはり乾燥などをすれば重量はだいぶ減る。各家庭で乾燥させて重量を減らしてから捨てるということを町全体で取り組めば重量はガクッと減ると思う。そうすれば議長の挨拶にもあった順位がいったんに上がることもなると思う。

高橋議長：議会もゴミの少ない町に視察に行った。住民のゴミに対する意識が全然違う。町の取り組みも違い、条例も制定されていた。ゴミ回収の日は地区の役員がステーションに全員立っていて、違反したものを持ってくる人は捨てさせないだとか、すごく厳しくやっているということだった。千代田町でもコンポストや生ゴミ処理機に補助金が出るが、お金を出せばゴミが減るというものでもない。やはり住民の意識改革が絶対必要だと思う。町からゴミに対して厳しくしてもらいたいが、厳しくすればまた別の問題も出てくると思う。ただ、厳しくやっていかないと住民任せでは一向によくなっていかないとも思う。町民の意識を変えることが大事なので、どうやって変えていったらいいの

かと思う。

柿沼議員：昔、生ごみなどは田んぼや畑で再利用していたが、今はコンポストや生ごみ処理機で肥料化していると思う。やはり意識改革をしないとごみの重さは変わらない。

7 区大塚さん：下中森は他地区から持ち込まれるごみが多い。そういうごみを断れるのかどうか考えてしまう。他市町村の人などが出勤途中に置いていってしまうということがあるようだ。

高橋議長：やはりそれについては、見かけたら勇気を出して注意することがいいと思う。あまり強く言ってしまうとケンカになってしまうかもしれないので、優しく話してもらって。福島でも裏のほうでは、車から放り投げて捨てていくのを見て、注意をして口論になったことがあった。ただ、注意をしないと一向に減らないことになると思う。

4 区飯塚さん：瀬戸井には利根加用水の端で車が行き来しやすいところにごみステーションがある。大きな袋にプラスチック系のごみが入っているようだが、その袋が 2 つ置いてある。パソコン、冷蔵庫、タイヤも置いてある。個人ではなくおそらく事業者が置いたものだと思う。事業者に町から事業系のごみは出してはいけないと通知なりを出してもらいたい。

高橋議長：そのことについては議会でも協議をして町に伝えたいと思う。

今泉会長：他地区からごみが持ち込まれるという話しだが、16 区でもとんでもないごみが捨てられていることがある。とんでもないごみを出したのを近所の人に見られたら、変な人だと思われて、その場所に住みづらくなると思うので、地区内の住民ではなくほかの地区の住民だと思う。それをどうやって防ぐかということだが、檜内のごみステーションには監視カメラがついているところがある。区長に相談をして 16 区でもカメラを付けようかという話しがある。カメラの映像を確認することになったときにどうやってデータを取り出すのかという問題点が一つ。捨てた人が特定できたとしても一般人には捜査権はない。その場合、どうやって捨てた人に責任を取らせるのかという問題もある。そこまでやらなくても一つの抑止力にはなると思うが、何を捨てても平気だということになるとだんだんなし崩しになってしまうので、たまにはお灸を据えるようなことをしないと効果がないと思う。議員は捜査権などを持っていると思うので、議員にはぜひそういう役をやらしてもらえればと思う。費用の問題もあるが、実際に設置するとそういった問題もある。そういった話しを議員から聞かせてもらいたい。

大谷議員：個人的な意見になるが、時間外の不法投棄、捨ててはいけないものを捨てている、ごみステーションでないところに捨てる、資源ごみの業者による持ち去りなどについては罰則付きの条例を作るべきだと思う。今の条例がどうなっているかわからないが、その辺については栗原環境下水道課長に聞きたい。

栗原環境下水道課長：資源ごみの持ち去りなどに関する条例は現在のところない。

今泉会長：先ほど議長が視察先でいい条例を聞いてきたと言っていたが、どのようなものだったのか。

高橋議長：静岡県藤枝市に行った。日本でもごみの排出量の少なさがトップクラスのところ。ごみの出し方について市の条例ができていた。役員をはじめ、住民自らごみを減らそうという意識が強い。条例の中身は資料がないので詳しくはわからない。

今泉会長：そういう条例を真似したらいいのではないか。

高橋議長：それについては議会でも委員会などで話し合ったりしている。町側とも意見交換をしているが、条例の制定というところまではいっていない。

今泉会長：ぜひよろしくお願いします

橋本議員：3区に監視カメラを付けたということだが、カメラを付けてみて効果はあったのか3区の委員さんに聞きたい。また、運用をしている中で、映像を確認したことがあるのかなども聞きたい。

3区赤坂さん：監視カメラの映像は見たことないが、カメラを付ける前と後では効果がものすごく明確にわかる。付ける前は町内で一番汚いごみステーションと言われていたが、付けてからはきれいになった。変なものは置かれなくなった。3区には4か所ごみステーションがあるが、監視カメラがあるところが一番きれいになっている。監視カメラが一番有効だと思う。カメラの設置場所を決めるのもなかなか難しいので、設置場所近隣の人との折衝を町でやってもらいたい。その辺も加味しながら監視カメラの設置を考えてもらいたいと思う。

橋本議員：そうすると犯人捜しをするような事態になったことはないということなんですか。費

用はどのような形で負担をしたのか聞きたい。

3 区赤坂さん：前からついているので費用がどうなっているかはわからないが、町で付けたのだと思う。以前の話したが、飲食店の残飯が捨ててあって、捨てているところが防犯カメラに映っていた。その飲食店に人に今後は捨てないようにと町から話しをしてもらい、そういうことがなくなったということを知っている。

森議員：上檜内のごみステーションに捨てているがいつもきれいで、掃除をしてくださってありがたいと思っている。地区の人で坂部さんが付けてくれたと言っている人がいたので、町に要望を出したのかもしれないが、カメラの映像を見るのは役場の職員しか見られなかったものを役場に言えば見られるようになったということも聞いた。おそらく町で設置したものだと思う。絶大な効果を期待して、いろいろなところに設置ができればと改めて思った。

3 区赤坂さん：3 区に熊野のごみステーションがあるが、そのごみステーションはステーションの管理運営費から防犯カメラを買って取り付けたとのこと。ただ、設置場所をどこにするかが重要で、なかなかいい設置場所が見つからないという。そういった面についても地区に任せるだけではなく、町が検討してくれれば助かると思う。

柿沼議員：用水路にペットボトルなどのごみがたくさん捨てられている。ごみのポイ捨てについては条例ができていうことだが、捨てられているということは意識が下がってきているのではないと思う。それについて委員の方はどう思っているのか聞きたい。

9 区齊藤さん：通勤用の道路のせいか、木崎を通っている道路脇はとにかくポイ捨てが多い。散歩をしながらごみを拾ったこともあるが、拾っても拾っても減らない。以前、町でごみのポイ捨て禁止の小さな看板を立てたが、看板が劣化して文字が見えなくなってしまっている。こまめに設置してもらえば少しでも効果があるのではないかなと思う。

4 区飯塚さん：ゴミの減量化について話しているので、ポイ捨ての話ではない。減量化について話しをしてもらいたい。

川田副議長：草取りで出た草がそのままビニール袋に入れられて捨てられていることがある。ごみを乾燥させてから出すということを徹底させることが重要だと思う。他地区の人間だと思う人が捨てて

いくのを防止するためには監視カメラが有効だと思う。ただ、費用がかさむため、なかなかできないが、各地区に一か所付け、持ち回ればよいと思う。その辺について、また検討する必要があると思っている。

小林議員：粗大ごみは業者が捨てていると思っている。深夜や早朝に捨てられている。お金はかかっても監視カメラの設置が絶対必要だと思う。新福寺には6か所のステーションがある。すべてに監視カメラをつけるとなると費用が膨大になってしまう。まずは各地区で一番状態がひどいところに監視カメラを付けるべきなのではないかと話しを聞けば聞くほど思った。費用対効果の面では効果がある。役員さんが常にステーションを見ているということは無理だと思う。粗大ごみなどを持ち込ませないためには難しい問題がたくさんあるが、録画されて見られているということが大事だと思うので、各地区で最低1機付けられる方法を考えていければいいと思っている。

襟川議員：木崎も業者が捨てていると思われるごみが見受けられる。それについては監視カメラではなく、業者に指導が必要だと思う。業者への指導はできると思うので、監視カメラも必要だと思うが、まずはそういった指導も必要かと思う。

細田議員：話しを聞いて、監視カメラは効果的だと思う。ただ、監視カメラで減らせるのは持ち込んではいけない人や持ち込んではいけないもので、ゴミ出しに違反している場合だと思う。ゴミそのものの自体を減らさないとゴミの量は減らないと思う。昔は野菜くずなどを燃えるごみに出すということはしておらず、自分の家で処理をしていた。最近は作った野菜で食べきれなかったものをそのまま何袋も出されているのを見かけるが、それを出すこと自体は違反ではない。ゴミ出しのマナーやゴミを減らすという意識を町全体で訴えていかなければ、ゴミの量は減らないと思う。ゴミ出しに違反している人はもちろんいけないが、違反をしていない人のゴミについても考えていかなければと思う。その辺について役員さん方はどのように考えているのか聞きたい。

9 区齊藤さん：木崎のごみも何とか自分で処理できるのではないかとと思われるものが相当見受けられる。切り枝などが山積みになっていることがある。住民がゴミの分別に対して、関心が低いのではないかと感じる。ゴミに対する意識を住民が少しでも持ってもらえれば、もう少しゴミの量も変わるのではないかとというのが率直な感想。見かけるたびに分別の話しをするが、意外と知らない人が多い。町でゴミの仕分け等のお知らせを全戸配布してもらっているが、見ていない人が非常に多いのがとても残念。努力はしているが、何かいい方法がないかと思う。住民の意識がまだ徹底されていないと率直に感じる。

6 区小池さん：細田議員の意見を聞いて全く同感。ただ、草取りで出た草や食べきれなかった野菜など大量の水分を含んだものをごみステーションに持ち込むこと自体は違反ではない。ごみに出してもいいものなので、堂々と持ってくる。切り枝なども自己搬入するほどの量でもなく、運ぶ軽トラックも持っていないとなると、当然ごみステーションに持ち込むことになる。ゴミを減量化するということであれば、極端に言うとも野菜くずや切り枝などをごみステーションに持ち込むのは禁止ということにすれば、相当可燃ごみは減るのではないかと思う。

川田副議長：資源ごみは売上が町に入るが、業者が町中回って資源ごみを持ち去っている。それについて、各地区ではどのような対策をとっているのか聞きたい。

6 区小池さん：6 区の状況として、業者が持ち去っている。見かけたこともあるが、注意をすると危険。車のナンバーを控えることなどはするが、危ないので見過ごしているのが現状。

川田副議長：おそらくほかの地区も同じ状況かと思う。資源ごみは貴重な財源になっているので、対策を考えたほうがいいのではないかと思っている。今後、行政側とそのことについて話しができればと考えている。いい対策ができれば変換率が伸びるのではないかと思う。

森議員：以前、幼稚園に行ったときに、子どもたちにごみの分別等について一覧表が貼ってあった。やはり義務教育の期間までは町から要望ができるので、小さな頃からごみの分別等の話しをして、子どもから親に言ってもらおうということもいいのではないかと思う。ごみで出されがちな段ボールや紙類などのリサイクルを徹底していくためにも、子どもの頃から身につけてもらうよう町ぐるみでやっていけたらいいと思う。

今泉会長：森議員の話しに大賛成。ごみステーションに立っていると子ども連れでごみを出しに来る人がいる。ごみの分別を間近で見れば、家でも大人に注意できるようになるのではないかと思う。そう考えると、小学校やこども園での教育は非常に大事だと思う。長い話しだが、そうすることでマナーアップしていくと思う。森議員の話しを応援したいと思う。

高橋議長：監視カメラの話しが何度も出ていた。各地区のごみステーション全部にカメラを付けるとなると莫大な予算が必要となり、税金が投入されることになる。そういったことに税金を使うのではなく、やはり住民の意識改革が必要となってくると感じる。住民一人一人がそういう気持ちになれば

ごみは減ると思う。町外から持ち込まれるごみを減らせるかは難しいが、意識を変えることで町の中のごみは減らすことができるのではないかなと思う。議会としても町側としっかり議論をし、皆さんの意見を聞きながらごみの減量化を進めていければと思っている。

② ゴミステーションについて

大谷議員：外国人だけではないと思うが、ペットボトルの中身が入っていたり、フィルムがはがしてないなどという状態のごみを見かけたことがある。町側も多言語のごみの出し方の案内を作成して、ゴミ出しを徹底するようにしているが、外国人のごみ出しについて、ルールが守られていると感じているか聞きたい。

今泉会長：16区は外国人がたくさん住んでいる。戸建ての家を持っている外国人はゴミの当番にも出ている。話をすればちゃんと出てきて、一生懸命にやってくれている。一概に外国人だからというわけではない。16区にはものすごくアパートが建っている。前の条例ではアパートにごみ箱の設置をしなくてもよかったようだが、最近はある規模以上のアパートにはゴミステーションを作るようにという条例になっていると思う。ごみ箱がないアパートに住んでいる人は地区内のゴミステーション出しに来るが、後付けでアパートにごみ箱を設置するという条例をぜひ作ってもらいたい。そうすればマナーも違ってくると思う。

2区江口さん：2区には5か所ステーションがあり、5か所とも鍵のかからないステーションになっている。夜中に捨てに来る人がいる。鍵を付ければ付けたで、開いていないとゴミステーションの前に捨てていってしまうということになるかもしれないが、鍵をかけているところはどうやって運用しているのか聞きたい。

10区間中さん：その都度、鍵を開け閉めしていて、ほぼ一日おき。4人役員がいるので、1か月に1回程度鍵の開け閉めの当番が来る。ゴミステーションの前にごみを置かれるということはない。

高橋議長：鍋谷の地区の方にはそれが浸透していて、約束事が守られているということですね。

10区間中さん：そうです。ただ、一輪車のタイヤが何回言っても出されていて、最終的には処分をしている。

酒巻議員：ちなみに開け閉めは何時にしているのですか。

10 区間中さん：前のお昼の 12 時半ごろに開けて、次の日の午後 3 時ごろ閉めている。可燃ごみと危険物で一日おきにやっている。

高橋議長：ということは、前のお昼から搬入ができるということですか。

10 区間中さん：そうです。

細田議員：ごみステーションの鍵締めについて、下中森は朝にならないと出せないように一時、鍵をかけていた。しかし、鍵を付けると役員の負担が大きい上に、違反をする人は鍵がついていると外において行ってしまうため、どうにもならないので現在、下中森は鍵をかけていない。自分が役員をやっていた時に、どこかの市町村のごみステーションで火事があった、鍵を付けたほうが良いということになり鍵を付けたが、ルール違反をする人は鍵を付けても効果がないということになり、鍵をかけないことになった。

3 区赤坂さん：ルール違反をする人は悪いこととわかっていてやっていると思う。意識づけを変えれば良いとは思いますが、それだとなかなか効果が出ない。やはり監視カメラを付けて、見られているという意識づけをするほうが効果的だと思う。お金がかかるということもあると思うが、いっぺんにやらずに順番に付けていけばいいのではないかなと思う。監視カメラを付けないと 10 年経っても今と同じ状況だと思う。そうやって立会人の苦労をなくしていければと思う。きれいにするためにはある程度お金をかけないといけないと思うので、その辺を考えてもらいたいと思う。

高橋議長：回収は大変だと思いますが、資源ごみの関係はどうですか。

今泉会長：資源ごみの関係で一番苦労しているのは、ペットボトル。中身が入っている、ラベルが剥がされていない、といったことが非常に多い。役員が中身を出してラベルを剥がして処理をしている。16 区には 3 つのステーションがあるが、資源ごみの回収日には 5 人の当番がいて、支部長が 1 人いるので 6 人で違反ゴミに対応している。町としてもごみの減量化の啓蒙活動を年に 2 回くらい毎戸に配布して、住民のマナーアップにつながることをぜひやってもらいたい。この場で減らそうと話しをしても、みんなの意識が低いままではいくら経っても状況はよくなりませんので、各家庭の意識を向上させるため、いろいろな案を住民に示し、ごみを減量化する方策としてやってもらえればと思う。

2 区江口さん：資源ごみについては段ボールの出し方がバラバラで出し方のマナーがひどい。会長が言ったとおり、ペットボトルのラベルとキャップが外されていないものも多くみられる。資源ごみを出す曜日も守られていない。

高橋議長：町民の意識改革が必要ということで、自分は福島だごみの量がワーストと聞いてから、地区の老人の集いなどに役場の環境係に頼んで会が始まる前にちょっとした講義をしてもらった。道路愛護のときにも環境係に来てもらってごみのことを話してもらったことがある。人がたくさんいるところで5分でも10分でも話しをしてもらえれば違うと思う。呼んでももらえれば行きますと環境係からも言ってもらっているので機会があればそういったこともいいと思う。太田市外三町の資源ごみの売り上げが月800万円ほどで年間1億2,000万円くらいになる。多いときには2億円あったと聞いている。買取価格が変動するので売り上げは変わるが、莫大な金額になる。もし、その売り上げの一部でも町に還元されることになれば、もっと資源ごみへの関心が高くなって売り上げも大きくなると思う。ただ、町には何らかの方法で入ってくるということだった。

栗原環境下水道課長：町への歳入ではなく、ごみ処理負担金に相殺されることになります。

高橋議長：負担金が減らされて、町が有利になることになる。ただ、その売り上げの一部でも区に入ることになればいいと思う。太田のリサイクルプラザの職員にもそういつている。

③ その他

家中副会長：切り枝の回収について、時期にもよるが毎回のようにごみステーションに出されている。グリーンチップエナジーで月に一度でもいいので回収をしてもらえれば、その日にそれぞれのステーションに出すということができればいいと前から思っていた。野菜くずなどは役場と温水プールのところで食品残渣として回収しているものに入ると思うが、どの程度のものを食品残渣として出しているのかよくわからないので、出せないでいる。そこのところをもっと丁寧に説明してもらえれば野菜くずをそちらに出すこともできるのではないかと思う。

6 区小池さん：私が言った野菜くずは作った作物の余りなどのことなので、意味がちょっと違う。可燃ごみの排出量の県平均が565gで千代田町は下から2番目になっている。すぐ隣の明和町と板倉町は平均値以下になっていて、トップ5に入っている。千代田町民として恥ずかしいと感じた。板倉町・明和町が何の苦勞もしないでこの量なのか、何でもリサイクルをする意識が徹底されているのかについて知りたい。努力をせずに成績が良いとは思えないので、視察などをして役場や町民がどう取り組

んでいるのか知りたい。わかることがあれば教えてほしい。

細田議員：板倉町については生ごみを集めて肥料化していて、町で取り組んでいる。もともとは肥料化して売り出す予定だったようだが、生ごみだと成分が一定しないので商品にはならなかったらしい。肥料化する施設があって、そこで肥料化されているので可燃ごみの排出量が減っているようだ。以前に視察に行ったことがある。もしかしたらできた肥料を町民に無料で配っているかもしれない。

6 区小池さん：町の施設ということで、ごみ処理とは別途費用がかかっているということか。

細田議員：詳しいことはわからないが、相当な費用がかかっていると思う。当初は商品化して売る予定だったので、そんなに損は出ないだろうということだったのだと思う。ただ、ずいぶん前の話なので、その後売り出せるようになったのか、肥料化をやめたのかはわからないが、おそらく施設を使って処理をしていると思う。

高橋議長：お話しのあった板倉町・明和町の件についてももしっかり議会で調べてみたいと思う。剪定枝の搬入についてもステーションごとに回収ができるようになればいいと思うという意見についても、町側としっかり協議をして訴えていきたいと考えている。これからもいろいろな意見を聞かせていただき、ごみの減量化は町全体で取り組まなければ絶対に減らない問題だと思う。皆さんと協力してごみの減量化になるよう努めていきたいと思うので、よろしくお願いします。